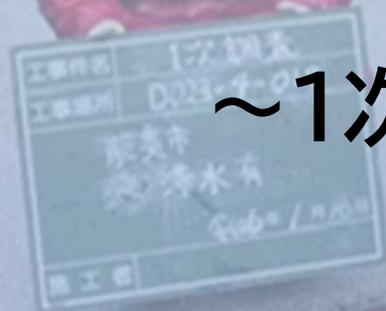


報告事項②

(R6.3.21 上下水道事業審議会資料)

# 令和6年能登半島地震に伴う 下水道事業災害時中部ブロックへの 支援派遣の報告

～1次調査～



栗東市 上下水道事業所 上下水道課

## 全国ルール

「下水道事業における災害時支援に関するルール」 (公社)日本下水道協会

## 中部ブロック (滋賀県はオブザーバー)

「下水道事業災害時中部ブロック支援に関するルール」

- ▶ 通常時: 幹事はオブザーバー以外の県で持ち回り (R5年10月~は石川県)
- ▶ 副幹事は幹事およびオブザーバー以外の県で持ち回り ( // 長野県)
- ▶ 災害時: 対策本部長は被災した自治体を所管する府県 幹事が連絡調整を行うが、幹事が被災県の場合は副幹事が代行。

## 近畿ブロック

「下水道事業災害時近畿ブロック支援に関する申し合わせ」

- ▶ 通常時: 幹事は大阪府、副幹事は府県で持ち回り
- ▶ 災害時: 対策本部長は被災した自治体を所管する府県 副本部長は大阪府、兵庫県の順  
難しい場合は福井県 滋賀県→……

# 1. 支援先・派遣期間・派遣人数

- 支援先：石川県能美市(最大震度5強を観測)  
(活動拠点:金沢市)
- 派遣期間：令和6年1月8日(祝・月)～1月12日(金)
- 派遣人数：11名  
滋賀県3名、大津市2名、彦根市2名  
甲賀市2名、栗東市2名
- 班編成：3班  
①大津・栗東班 (4名)   ②彦根・甲賀班 (4名)   ③滋賀県班 (3名)





### 3. 活動内容(1月8日 初日) ～説明会・準備作業～



全体説明会+滋賀県で翌日からの現地調査に向けて机上検討、準備作業

・迅速性、効率性が求められる → 調査ルート、駐車スペースなどの検討

# 3. 活動内容(1月9日~11日) ~現地調査は気力・体力~

あとはひたすら・・・

撮影

開けて！



開けて！



開けて！



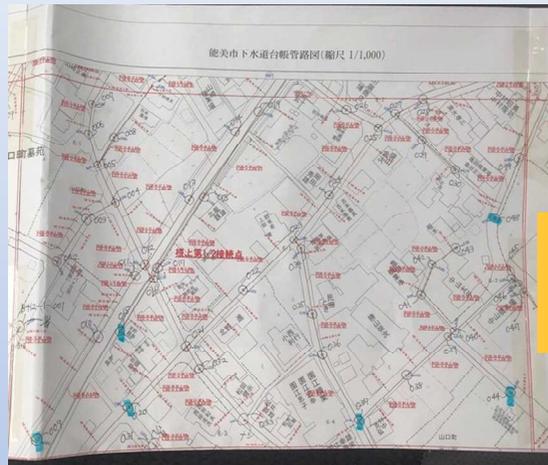
ルート検討



開けて！



# 3. 活動内容(1月9日~11日) ~これが大変、内業~



上流人孔番号、下流人孔番号、管渠延長、管径、管種  
調査結果・・・管渠状況、マンホール状況

調査番号	管渠番号	上流人孔番号	下流人孔番号	管渠延長(m)	管径(mm)	管種	管渠状況	マンホール状況	その他	判定	理由	自由記号
978	C118	01180403	01180329	45.00	V 200	1月9日						
979	C118	01180403	01180409	41.00	V 300	1月9日						
980	C118	01180403	01180329	11.00	V 200	1月9日						
981	C118	01180403	01180329	14.07	V 200	1月9日						
982	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
983	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
984	C118	01180403	01180329	0.00	V 200	1月9日						
985	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
986	C118	01180403	01180329	44.00	V 300	1月9日						
987	C118	01180403	01180329	42.00	V 200	1月9日						
988	C118	01180403	01180329	41.37	V 200	1月9日						
989	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
990	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
991	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
992	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
993	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
994	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
995	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
996	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
997	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
998	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
999	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						
999	C118	01180329	01180329	0.00	V 200	1月9日						

その日の現地調査結果をエクセル表にとりまとめ  
日報として能美市支援班長(三重県)に提出

応急復旧が必要か？ 二次調査が必要か？の判定

災害調査日報											
1日目											
調査自治体名			遊覽県								
調査都市			能美市			天城		豊りす市			
調査年月日			令和 6年 1月 9日			構成人数		3~4			
調査班名			遊覽県①、②、③		記入者名		西村 隼介		構成人員		11
調査内容											
1次調査 【今回調査】	実施延長(km)	本日	23.11		累計	23.11					
	実施マンホール数	本日	751		累計	751					
	実施マンホール数	本日	606		累計	606					
2次調査	必要延長(km)	本日	1.7		累計	1.7					
	必要マンホール数	本日	49		累計	49					
	必要マンホール数	本日	40		累計	40					
備考											
二次調査の必要性の判断目安											
① 人孔内の湧水											
② 人孔の浮上・沈下											
③ 管内の詰り・破損・陥凹・陥入											
④ 本管の破損等											
⑤ 管内への漏し・侵入水											
⑥ 管内への土砂・流入											
⑦ その他											
(本管上の大きな陥没、陥凹、段差等が、管路にも影響している場合)											

## 4. 被害状況



滋賀県3班の調査範囲(能見市内 海側地域)では、人孔周りのクラックや滞水は確認されたが、致命的な破損等による応急復旧が必要な箇所はなかった。

- 栗東市点検延長 約 25.69km のうち 被災管路 約 2.24 km
- 栗東市点検人孔数 785基 のうち 被災人孔数 0基